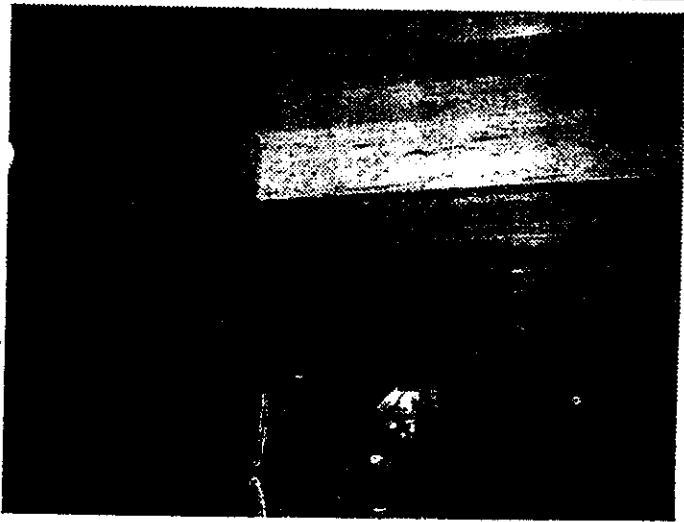


カナダツガ桎目がウリ

マルダイの羽目板好評

マルダイ（静岡県富士市、深沢裕一郎社長）の木材事業部では、樹齢300年以上のカナダツガから製造したオリジナル羽目板「マザーツリー300」の販売を進めている。ツガ特有の純粋な桎目と塗装性の良さが好評を得ているという。

原材料は、樹齢300年以上のカナダツガのカスタムカット材（KDクリア材）で、提携製材工場で製材と加工を行った。ツガが漢字表記で木の母（母）となることから、樹齢



「マザーツリー300」の羽目板。
この住宅では約400㎡に使用

と合わせてマザーツリー300と命名。この4月に山梨県北

社市内の大規模住宅物件で壁、天井など約400平方メートルに採用され話題を呼び、地元でも数件の引き合いがある。「Wウッド」等より塗装価格は1ケース10枚入りで7800円。在庫300ケースを順次販売していく方針だ。問い合わせはマルダイ木材事業部（電話0545・35・3535）まで。

がしやすく、木目も目に優しいとの評価をもらっている」（同社）。製品寸法は長さ4尺×幅85×厚10・5ミリ、